

本寄贈で母校へ恩返し

益丸出身 春田嘉文さん

大崎中学校に千葉県在住の春田嘉文さん（益丸出身）から、たくさんの本が届きました。

春田さんは、母校への恩返し、ふるさとへの感謝として、同中学校へ昭和52年から33年間にわたり本を寄贈し続けています。

寄贈いただいた本は、1500冊を超え、特設コーナー『春田文庫』として生徒たちに親しまれています。

1月24日（月）、教育長から大崎中学校生徒会の代表生徒に渡され、生徒会長の上野恵大君は、「毎年たくさんの本を贈っていただきありがとうございます。大切に読ませていただきます。」と感謝のことばを述べました。

全国各地で漫画の主人公などを名乗ったプレゼントが、学校などに相次いで贈られる心温かい話題が多い年始ですが、33年間にわたる春田さんの善意に心から感謝いたします。



夜間急病センターを開設！

大隅広域夜間急病センター

鹿屋市役所前の市有地に内科と小児科の急患を対象にする公設民営方式の夜間急病センターを、平成23年4月1日に開設することが決まりました。

これは、鹿屋市を中心とする3市5町が参加する大隅定住自立圏の取り組みで、同市が地域医療再生臨時特例交付金などを活用して施設を設置するものです。

名称は『大隅広域夜間急病センター』。急病センターは、夜間の突発的な腹痛や発熱などの診療や電話での相談を受ける初期救急医療機関です。

受診時間は午後7時～翌日午前7時で年中無休。夜間急病センターは県内で3カ所目となります。

今後、大隅定住自立圏の構成市町が一体となって、大隅地域の救急医療体制の維持・確保、地域住民の健康の保持・増進と福祉の向上に努めていきます。



▲大隅広域夜間急病センター開設に係る協定合同調印式の模様

安全優良所長厚生労働大臣顕彰

福岡集落 原口操さん

本町、福岡集落の原口操さんが、平成22年度安全優良所長厚生労働大臣顕彰を受賞されました。

原口さんが、現在事業部長として勤務するおおのがら林業（木材運搬業）が昭和46年創業から無事故であることから、優れた技能と経験を有し、担当する現場において優良な安全成績をあげた職長として表彰されたものです。

1月13日（木）に東京都で表彰式が行なわれ、役場を受賞報告に訪れました。

原口さんは「これからも地域の安全に貢献したい」と話されました。



▲東町長と厚生労働大臣顕彰を受賞された原口操さん